

市長との約束 2022



私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

産業振興局長

安部 祐輝

約束内容	グリーンな農畜産業の振興
達成目標	持続可能な農畜産業へ向け、みどりの食料システム戦略とも協調し、環境負荷低減及びスマートな「グリーンな栽培」を推進し、鳴子温泉郷でのDXを活用した「やさいバス」などの地産地消の推進及びアフターコロナに向けた海外への輸出を推進します。 また、グリーンインフラとして田んぼを活用した、田んぼダムを推進します。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★☆☆
達成状況	○みどりの食料システム戦略に係る、グリーン化農業の実証を進めた。スマート農業の有効性と課題も見えるが、人口減少社会の中で、課題をクリアできるよう継続実証を行う。 ○中山間地での「やさいバス」導入については、新たな産直も行えたが、今後も地産地消の推進が必要である。 ○海外への輸出についてはコロナ禍で協議が進まなかったが、今後、コメ卸と意見交換を行い、実践につなげたい。 ○防災減災としての田んぼダムについては、前年度の300ヘクタールから今年度780ヘクタールまで拡大して実践できた。上流域・下流域の合意形成を一層進める必要がある。

約束内容	有害鳥獣対策とジビエの郷づくりの推進
達成目標	有害鳥獣対策を強化し、併せて廃校を活用したジビエ利活用等施設を建設部と連携して令和5年3月まで完成させ、公共施設設置の条例制定等を進めます。 また、イノシシのジビエ用解体手法等の研修実施のほか、鳴子温泉郷の観光と連動した温泉地の食の魅力向上に向け、ジビエ料理の研究を推進します。
達成度	A 達成目標を上回る ★★★★★
達成状況	○廃校活用のジビエ利活用等施設整備については、建設課と連携し着実に進めることができた。一部備品納品の遅れ等があるが、新年度も重点事項として推進する。 ○県や国と連携し、防疫体制の構築に向け協議を進めることができ、継続して運営開始に向け適正な衛生管理体制を構築する。 ○ハンター用捕獲等各種研修や、鳴子温泉・古川での飲食店向け講習会を実施し、ジビエ料理研究をスタートさせた。仙台圏からも問い合わせが入るなど需要を喚起させており、新たな食文化構築、販路確保に向け今後も継続して実施する。

約束内容	ゼロカーボンへの林業振興の推進
達成目標	令和4年3月策定の大崎市森林ビジョンに基づき林業振興を推進し、カーボンニュートラルの実現に向け、森林環境譲与税を活用しながら、森林整備の推進や大崎産材の多方面での利用、大崎産材のブランド化の推進及び森林保全の理解醸成を図ります。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★☆☆
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ○森林環境譲与税を活用し、予定通り森林整備を推進することができた。 ○大崎産材のブランディングは進めることができず、今後、方向性について関係者と意見交換等を行いたい。 ○これまでの市民の森事業の植樹活動を拡大するための、新たなエリアでの主伐等を行えた。今後、新たな植樹イベントの実施に向け準備し、森林理解を広げられるよう進めたい。